

# おぐい



2004 12

NO.602

● 広報



シリーズ

9

## と き 輝きの瞬間

### 飾らず、自然体で・・・

「自分が好きで始めたことなので、忙しい毎日は苦になりませんね」と語るのは、昨年開店した喫茶店「日常茶飯美」の店主、新野英昭さん。仲間と手作りで始めた店内には、笑顔と会話が絶えない心なごむ空間が広がる。人が集い、新しい流れが、今、生まれようとしている。

# みんなの 広場

11/6

## ガムランが結んだ 交流の輪



小玉川地区自然教育圏整備促進協議会（伊藤良一会長）が主催するかつきり祭が、十一月六日、小玉川小中学校で開催され、ガムラン演奏団体「音工場HANEDA（東京都）」の一行十八名がガムランの演奏やインドネシアの舞踊を披露しました。

今回の出演は、昨年の国民文化祭がきっかけとなり実現したもので、会場には、独特の音色と柔らかなハーモニーが響き渡りました。



10/28

## 学校と警察の 連携をより密に



町教育委員会（目黒孝雄教育長）と小国警察署（楠二男署長）は、十月二十八日、学校警察連絡制度の協定を結びました。この制度は町内各学校長と警察署長が連絡責任者となり児童生徒の安全を確保する必要がある事件などについて情報交換を行う制度です。子どもたちにかかわる犯罪が深刻化していることを踏まえて、学校と警察が連携をより強化することをねらいとし協定が結ばれました。

小国高校生徒会（渡部靖史会長）と小国中学校生徒会（高井聡恵会長）は、新潟県中越地震への街頭募金活動を町内で展開しました。

これは、それぞれの生徒会自ら企画し、町内各地や町の文化祭などで募金活動を行ったもので、両校から町へ寄せられた募金額は、合わせて約四十二万円になりました。町では、日本赤十字社山形県支部をとおり被災地へ寄付することとしています。

10/26~

## 小国中&小国高生が 街頭募金活動



# —この人に聞く—



国際雑穀食フォーラム  
代表 大谷ゆみこさん

## 雑穀の魅力を再発見し 食文化の原点を取り戻そう

11月17日に行われたおぐに雑穀フォーラムの講師を務められた大谷ゆみこさんにお話をうかがいました。

「現在、雑穀は、人類が直面している健康、環境、食糧という三つの危機の回避を可能にする未来の食材として世界的に注目が集められています。少ない水と肥料で中山間地でも育つ雑穀の栽培は、耕地の有効活用と生態系のバランスを崩さない環境に優しい農業を実現します。また、雑穀は日本の風土と体質にあう健康的な食生活を育むことが可能な食品です。

『食』が変わると『暮らし』も自然と変わります。このことから、私は、食は一番身近な環境問題と考えます。雑穀の魅力を広めながら、古来から受け継がれてきた日本の健康的な食文化の原点を取り戻していきたいです。これからもさまざまな活動をとおして、生産、流通、消費など社会全体に多様なネットワークの輪を広げていけたらと考えます」。

11/20

## 山形・新潟両県の中学生 400人が参加



白い森柔道大会2004（多勢信人大国会会長）が、十一月二十日、町民体育館で開催されました。  
当日は、山形県から四十四チーム、新潟県から二十四チーム、男女あわせて約四百

人の中学生が参加。大会は団体戦で争われ、白熱した試合が展開されました。また、会場でのプログラムの売り上げなどを、新潟県中越地震への義援金として新潟県のチームに手渡されました。

11/7

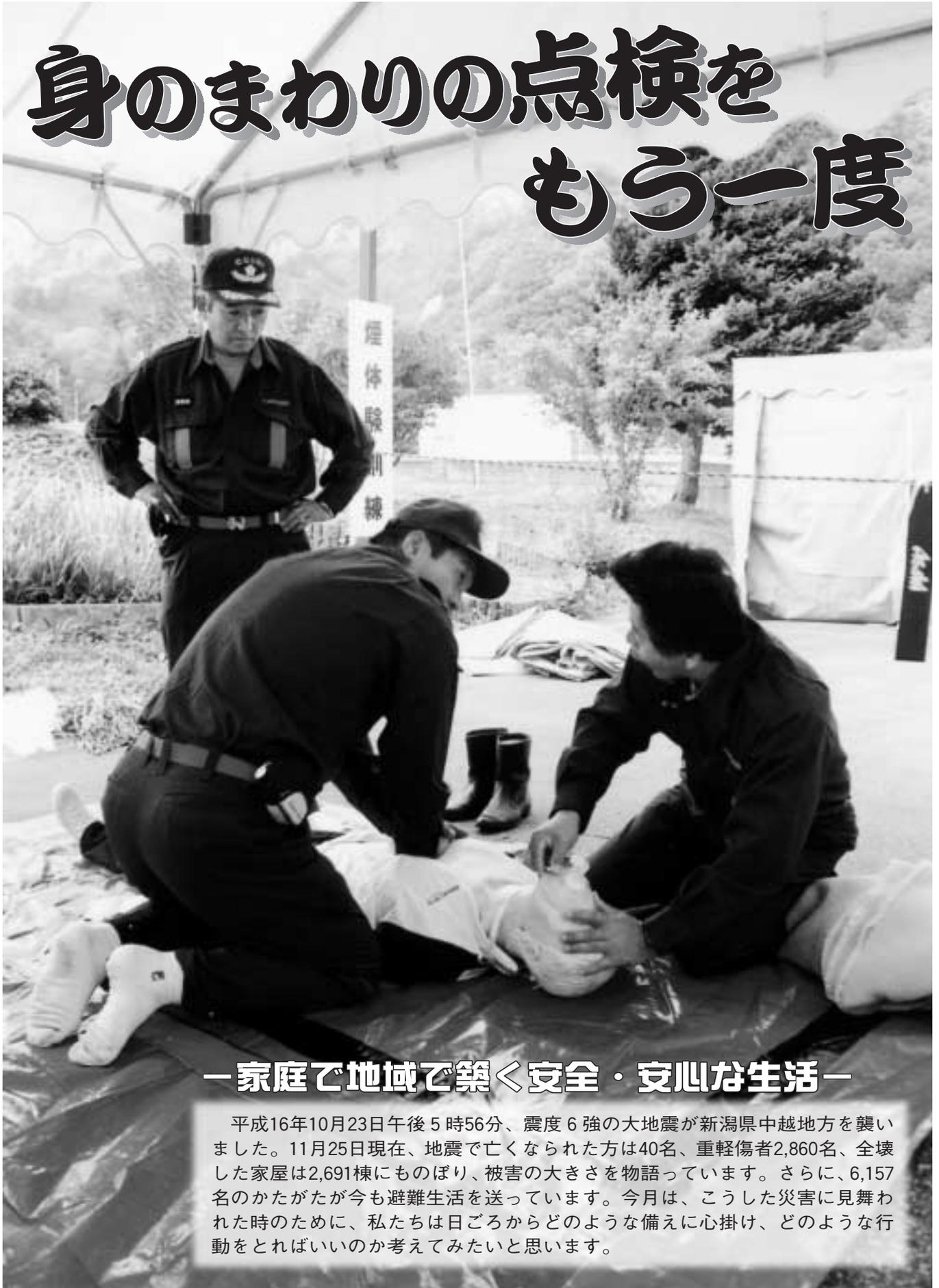
## 健康への意識を 高めよう



新町五十周年を記念した小国町健康まつりが、十一月七日、総合センターを中心に行われました。この催しは、食や運動などの観点から自分や家族の生活を見直し、健康な暮らしを実現しようという企画さ

れたものです。当日は約百七十人が参加し、講演会やニュースポーツ体験などに取り組まれました。また、良い歯のコンクールの表彰も行われ、町内の五組の親子に賞状が授与されました。

# 身のまわりの点検を もら一度



## — 家庭で地域で築く安全・安心な生活 —

平成16年10月23日午後5時56分、震度6強の大地震が新潟県中越地方を襲いました。11月25日現在、地震で亡くなられた方は40名、重軽傷者2,860名、全壊した家屋は2,691棟にもものぼり、被害の大きさを物語っています。さらに、6,157名のかたがたが今も避難生活を送っています。今月は、こうした災害に見舞われた時のために、私たちは日ごろからどのような備えに心掛け、どのような行動をとればいいのか考えてみたいと思います。

## いつ襲ってくるのか わからない地震

日本は世界有数の地震国です。一九九四年から二〇〇三年に世界で発生したマグニチュード6以上の地震回数のうち、二二・九%が日本で発生しています。

平成十四年に国の地震調査委員会は、山形県内を南北に縦断する山形盆地活断層で「マグニチュード7・8程度の大地震が起きる可能性が、今後30年間で最大七%の確率がある」と公表しています。

## ご存知ですか？ 「災害用伝言ダイヤル171」

被災地内の電話番号をメールボックスとして、安否などの情報を音声により伝達するボイスメールです。使い方は、「171」をダイヤルし、利用ガイダンスに従って、伝言の録音・再生を行ってください。

また、近くには長井盆地西縁断層帯もあります。

そこで、今月は、四名の方から、いつ襲ってくるのかわからない災害に対する備えやそのときの行動の仕方などについて聞いてみました。

## 隣り合わせの 助け合いが大切

西置賜行政組合消防署  
安達 諭 小国分署長



地震等によって被災地が広範囲になった場合、町内行政機関のみでは、救助・救援隊の編成は組織的に限界があり、要請に十分応えることが困難になる場合も想定されます。そのような災害時に最も重要な役割を果たすのは、地域の方だと思えます。阪神淡路大地震の際には、救助された八

## 町内の避難所一覧



## 普段から家庭で

小池 泰男 小国町消防団長



割の方が家族や隣人、町内会の人といった身近な人の力によるものでした。このことから、「一人ひとりの命は、まず自分で守る」そして「自分たちの地域は自分たちで守る」という共通の認識のもと、ぜひ家族や隣組、地区単位で防災について語り合う機会を持ち、「自主防災会」などの組織化に取り組み、地域の防災力を高めていただきたいと思います。

地域の人々みんなまで、安全で安心して暮らしていくため、隣り合わせの助け合いを大切にしていただきたいと思います。

災害には、風水害、地震、火災などさまざまありますが、同時に広範囲に発生する地震災害では、消防署員や消防団員が急行できない場合もあります。いわば、団員も被災者になるわけです。「この前は大丈夫だったから」ではなく、



▲家屋が倒壊した新潟県川口町の様子 (10月31日)

常に万一を想定した行動と危機管理が大切です。過去の経験にとらわれることなく、今できることから取り組んでいただきたいと思います。また、小国町消防団では、救命講習会なども開催しています。どなたでも参加できますので、積極的に参加していただき、万一に備えて心肺蘇生などの救命方法やケガの応急手当の仕方を確認してください。

家族の安全が第一ですので、「ここにいたらこうする」とか「この部屋だったらどうする」といったように家族でもう一度話し合う機会を設け、具体的に検討していただきたいと思います。

## 今、できることは何か 再確認

山形新聞長井支社

鳥 美紀子 記者

十月三十日から十一月一日までの三日間、小千谷市をはじめ、長岡市、十日町市、川口町と被災地の様子取材してきました。初めに向かったのは、小千谷市総合体育館です。特に、夜泣きをする赤ちゃんやアトピー性皮膚炎などアレルギー体質の子どもを持つ親の皆さんが、車内での生活に苦労されている様子が印象的でした。

東小千谷中学校では、避難者同士が、炊き出しの配膳、ボランティアの方への対応な



どについて自主的に班をつくり、協力して避難所の運営にあたられていました。行政任せでは、だめだという姿勢を目にしました。

このようなことから、万が一に備えた自主防災組織づくりの必要性を強く感じています。そこで大切なことは、「組織を作ったから安心だ」とい

うのではなく、隣組や地区内で役割分担までしっかりと決めることです。ある避難所では、地区の役員一人に情報収集や救済物資の対応などが集中し、相応な負担がかかっていました。負担の集中を防ぐ上でも、地区の中で今のうちから話し合いを重ね、細かな役割分担を決めておく必要があります。冬の場合はどうするのか、朝、夕の際は、家族が出かけている昼間だったらどうするのかといったさまざまな事態を想定し、避難経路の確保、家族との連絡方法な

### ～皆さんは準備していますか～

#### ●非常食品

乾パン、缶詰などそのまま食べられる物、紙製の皿やコップ、割り箸、缶切りなど

#### ●飲料水

ミネラルウォーターなど

#### ●応急医薬品

傷薬、包帯、胃腸薬、解熱剤、目薬、消毒薬など。

持病のある人は常備薬も忘れずに

#### ●懐中電灯

できれば1人に1つ。予備電池も忘れずに

#### ●携帯ラジオ

予備電池は多めに用意

#### ●その他の生活用品

衣類、軍手、タオル、ティッシュペーパー、雨具、ライター、ビニール袋、生理用品など

ど「もしも」に備えた行動の  
確認を行うことが大切だと考  
えます。

## 日ごろからの備えを

相馬 剛志 町民課長



町では、平成十四年度に、  
国の災害対策基本法に基づき、  
小国町で発生すると考えられ  
る災害に対して、予防、応急、  
復旧・復興対策の取り組みに

ついて具体的に整理した「小  
国町地域防災計画」を策定し  
ました。また、防災情報の収  
集や伝達の手段として、平成  
十三年度に衛星通信回線によ  
る山形県防災行政無線を整備  
しました。あわせて、町内四  
カ所（あさひ保育園、叶水基  
幹集落センター、玉川小学  
校、白沼保育園）に、災害時  
において地区全体が通話不能  
になった際の連絡手段として、  
孤立防止用衛星電話を設置し  
ています。

普段から備えておくものと  
しては、六ページの表のと  
りですが、いざというとき、  
すぐ持ち出せるようまとめて  
おいてください。

## 命を守る 10のポイント

- ①身の安全を確保
- ②落ち着いて火の始末
- ③避難はできるだけ徒歩、持ち物は最小限にする
- ④壁ぎわ・崖などに近づかない
- ⑤正しい情報を入手する
- ⑥協力して応急手当をする
- ⑦防災訓練には積極的に参加する
- ⑧家族会議で事前に話し合う
- ⑨家具が転倒しないように固定する
- ⑩非常持ち出し品を準備する

また、実際に災害が起こり、  
避難の指示が出た際には、町  
内の避難所（五ページ表）に  
避難してください。また、「命  
を守る一〇のポイント」（左  
表）についても、日ごろから  
心がけてください。

町では、毎年、多くの方に  
参加をいただき、各地区で避  
難訓練や消火訓練などを行う  
総合防災訓練を実施していま  
す。命を守る行動を確実にで  
きるようにするため積極的に  
参加し、防災に対する備えを  
再確認していただきたいと思  
います。

## 地域の防災力を 高めよう

大きな災害では、とっさの  
行動が明暗を分けることもあ  
り、いち早く対応することが  
人命救助にもつながります。  
災害が起きたとき、まさき  
に力を発揮するのは、被災現  
場にいる地域の人たちです。  
一人ひとりが災害に対する意  
識と知識をもち、常日頃の備

### ご協力ありがとうございました

## ～新潟中越地震の義援物資・義援金～

町では、新潟県中越地震の被災されたかたがたに対する義援物資を10月27日から11月10日まで受け付けしました。その結果、42名の方から携帯用カイロや紙おむつ、食料品などをいただきました。寄せられた物資につきましては、被災地域へ11月11日にお届けいたしました。

11月24日現在、多くの皆様方から905,799円の義援金が町に寄せられました。町では日本赤十字社山形県支部を通じて、被災地へお届けします。なお、義援金は12月30日まで受け付けています。

えを行っておくとともに、い  
ざというときに地域内で協力  
して行動できるよう情報交換  
をしながら、地域全体の防災  
力を高めていくことが求めら  
れています。  
「備えあれば憂いなし」。い  
ざというときのために、日ご  
ろから心や行動、そして避難  
用具などを備えておくことが  
大切です。

# 平成十六年度文化の日・新町五十周年記念式典

平成十六年度文化の日・新町五十周年記念式典が、十一月三日、おぐに開発総合センターで開かれました。

式典では、町づくりに功績のあった三十三人、十一団体に賞状と記念品を贈呈いたしました。

各表彰内容と受賞者は次のとおりです。

## 文化の日表彰

地方自治、教育文化、産業振興に功労のあった方を対象に毎年文化の日に表彰を行っているものです。

### 新町五十周年記念表彰

新町誕生五十年を振り返り、これまで産業、観光、教育、福祉などの分野で貢献された方を表彰しました。

## 駐在員《十年以上》

舟山 澄男（玉川中里）  
和田 計七（焼山）

## 文化財調査委員《十五年以上》

三須 一郎（小国小坂町）  
仁科 清實（尻無沢）

## 教員《三十年以上》

河内 昭佐（緑町）  
民生委員・児童委員

## 《十二年以上》

齋藤 以智子（石滝）  
高橋 清男（越中里）

## 統計調査員《二十年以上》

高橋 忠雄（伊佐領）  
農業振興組合長《十年以上》

岡村 静夫（岩井沢）  
保科 均（黒沢）

伊藤 克彦（小玉川）  
保健連絡員《二十年以上》

和田 レイ子（舟渡）

## 文化の日表彰

### ■功労表彰

渡部 鍊太郎（東原）  
加藤 一義（小国小坂町）  
木戸 吉衛（尻無沢）  
菅原 末吉（岩井沢）  
藤田 榮一（小玉川）  
砥石 二雄（岩井沢）

### ■永年勤続表彰

議会議員《十五年以上》

伊藤 運一（小国町）  
伊藤 良一（小玉川）

### ■新町五十周年記念表彰

#### ■功労表彰

齋藤 滋（岩井沢）

癒しの園 シリーズ9 健康考話

町立病院主任薬剤師 長坂幸広

木々の葉が落ち、一日ごとに冬の気配が濃くなる季節になりましたが、皆さんはお元気に過ごしていることと思います。

さて、今年もインフルエンザに備える必要な季節が来しました。一番は予防ですが、マスク、うがい、手洗いは有効な方法です。また、ワクチンは接種後二週間頃から効果が現れ、半年近く持続するとされています。しかし、インフルエンザにかかってしまった時は治療が必要になります。今回は、その時に注意してほしい「薬」の話を紹介します。

現在、放送中のあるテレビ番組で次のような話がありました。急な発熱を起こ



# 新野直吉さん講演

～ふるさと回帰と歴史学の坂道～



式典終了後、新町50周年記念講演が、秋田県立博物館名誉館長の新野直吉さんを講師に迎え、開催されました。

新野さんは伊佐領出身。東北大学を卒業後、秋田大学教授、秋田大学学長を務められ、現在は秋田県立博物館の名誉館長をなさっています。講演は、「ふるさと回帰と歴史学の坂道」と題して開催され、幼少期を過ごした小国町でのエピソードやご自身がこれまで取り組まれてきた研究の足跡などを参加者にわかりやすく講演されました。

小国町猟友会  
 おぐに木酢研究会  
 有限会社東部開発  
 小国町認定農業者協議会  
 安部 榮一（小股）  
 渡部 堅一（滝倉）  
 佐藤 二男（市野沢）  
 社会福祉法人白百合保育園  
 社会福祉法人愛育福祉会  
 社会福祉法人あさひ福祉会  
 小規模共同作業所まんまる  
 渡邊 壽子（百子沢）  
 小田 政昭（小国小坂町）  
 柴田 重博（岩井沢）  
 大沼 一二（小国小坂町）

## ■感謝状

栄町一地区振興会  
 松岡合口頭首工  
 維持管理組合  
 井の下土地改良区  
 渡部 珍三（小国小坂町）  
 齋藤 利三郎（五味沢）  
 小嶋 建男（足野水）  
 亀田真由美（神奈川県）  
 コーラスゼミナールをとおして、本町を広く紹介されました。  
 大門四郎（東京都）  
 舞台芸術にかかるワーク



ショップなどをおして本町を広く紹介されました。

した娘に、親が自分の持っていた薬を服用させ、その後異変に気付き病院に行ったが、手を尽くしても女の子は死んでしまったというものです。これはインフルエンザ（水痘も注意！）に対して、アスピリン（サリチル酸系の解熱・鎮痛剤）を使用したことが原因でした。

十五歳未満のインフルエンザ患者には、サリチル酸系の薬は使用しません。また、成人に対しても解熱薬として一般的なジクロフェナクナトリウム、メフェナム酸はインフルエンザ脳炎・脳症を発症した場合の死亡率が高いため使用しないのが普通です。なお、より詳しい情報については、かかりつけの病院、薬局にお尋ねください。

インフルエンザ流行期に風邪症状があったときには、すぐに医療機関を受診してください。ウイルスの増殖を抑え短期間で症状を楽にする薬があります。



コートの手立てて師走の町を急ぐ（昭和33年）



冬場のゴミ出しの風景（昭和34年）

新町50周年記念

写真で振り返る50年  
シリーズ7

# あの時、あの風景

なつかしい町の風景とその時を切り取った写真。  
家並み、街並み、村と営み、そして人々の生活の様子や  
変わらない子どもたちの豊かな表情をカメラがとらえ  
ていました。



開業20年を迎えた小国駅前の様子（昭和30年）

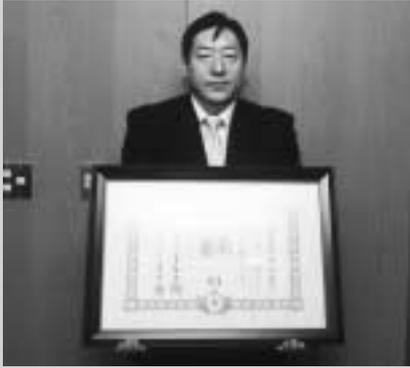


軒先は格好の遊び場となる五味沢地区（昭和48年）



春の柔らかな日差しを受けて白いこやぎとあそぶ子どもたち（昭和35年）

# 秋の叙勲



故渡部美壽雄さんに  
旭日単光章

町議会議員を4期務めた渡部美壽雄さん（埼玉県深谷市 平成16年8月2日死去）に、旭日単光章が授与されました。長年にわたる地方自治への功績が称えられたもので、10月臨時議会において御遺族の渡部弘行さんに賞状が贈られました。



菅原末吉さんに  
県教育功労者表彰

小国町教育委員長を務められた菅原末吉さん（岩井沢）が、山形県教育委員会の教育功労者表彰を受賞されました。菅原さんは、昭和55年から教育委員として、また、平成7年からは教育委員長として町の教育振興の発展に尽力されました。



●瑞宝双光章  
（教育功労）  
高橋耕一さん

高橋耕一さん（伊佐領）が瑞宝双光章を受章されました。

高橋さんは、昭和23年から40年間にわたり小・中学校の教員として教鞭をとられたほか、昭和63年から平成12年までは、町の教育長として、教育行政の運営と発展に貢献されました。



●瑞宝単光章  
（消防功労）  
舟山正之さん

舟山正之さん（玉川中里）が、瑞宝単光章を受章されました。

舟山さんは、昭和27年から消防団員として、また、昭和59年から平成8年まで、第七分団長を努められるなど、長年にわたる消防活動の功績が称えられての受章となりました。

## 町長室から

小国町長 小野精一

新潟県中越地震に対する街頭募金を行った小国高等学校と小国中学校の生徒会の皆さんが、町に約四十二万円の義援金を届けてくださいました。町としては、日本赤十字社を通じて被災地にお送りすることにしました。

また、六日には沖庭小学校で歌舞伎が上演され、さらに小玉川小中学校ではガムランの演奏も行われました。そして、二十五日には、白い森子ども議会が役場議場で開催されました。

いずれも、町の次代を担う子どもたちが、一生懸命に考え、行動し、多くの人々に感動を与えてくれた出来事でした。

子どもたちの躍動的な姿と輝く眼差しに触れ、小国町の明るい未来の到来を確信しました。



下叶水から叶水トンネルを望む

横川ダム建設に伴い、平成十二年から工事が進められてきた、町道横川ダム湖岸線と主要地方道玉川沼沢線の綱木箱口・叶水間の付替工事が、このほど完成し、十一月九日に開通しました。

# 11月9日

## 町道横川ダム湖岸線 主要地方道玉川沼沢線

# 開 通

町道横川ダム湖岸線は、綱木箱口地内から市野々地内を結ぶ幅七・〇メートル、付替延長三・〇キロメートルの道路です。境の峰トンネル（延長七〇五メートル）と中の橋などで構成されます。また、主要地方道玉川沼沢線は、市野々地内から叶水を結ぶ幅八・五メートル、付替延長一・六キロメートルの道路です。叶水トンネル（延長八一メートル）と飛泉寺橋を有します。

これらの道路の完成により、これまで以上に便利で快適な通行が可能となりました。

## 魅力ある高校を目指して 小国高校の 将来を考える集い

小国高校の将来を考える集いが、十月二十八日、おぐに開発総合センターで開催されました。これは、魅力ある小国高校のあり方について意見交換するもので、町と教育委員会が企画したものです。

当日は、町内各地より約百五十名が参加。県教育委員会より、伊藤和夫教育次長や黒田聖司高校改革推進室長などが出席し、第五次山形県教育振興計画の概要や県立高等学校の将来のあり方についての説明がありました。

また、勝見英一朗小国高校長より授業など学校生活の様子や独自に設けているコース制の説明、クラブ活動など魅力ある小国高校をめざした活動についての説明がありました。

また、その後行われた質疑の時間では、「高校の存続

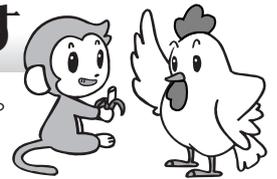
を求める声」や「小規模校の良さを直視してほしい」など、活発な意見や質問が寄せられました。これに対し、県からは、「社会情勢を踏まえ、交通条件など地域の実情に十分に配慮しながら、県立高校の再編計画を進めていかなければならない」との説明がありました。



当日は、150名が参加

## 年末年始の期間中、次のことにご協力をお願いします

12月29日(水)から1月3日(月)までの年末年始期間中、町の機関は休みとなります。ただし、水道が故障した場合などの取り扱いは、下の表のとおりとなります。なお、婚姻や死亡の届出などは受け付けています。



内容 期 日	水道が故障したら 次の指定店へ連絡をしてください	町立病院は 次のとおり休診します(救急、急病のかたは診察します)	ゴミ収集は 次のとおり収集を休みます	小国リレーセンターは 次のとおり休みになります	総合センター 町民体育館 ふれあいの家 次のとおり休館になります	ゆ〜ゆ 温水プール 次のとおり営業します(26日は休館)
29日(水)	通常どおり(一部年末年始休みの指定店がありますので、それぞれ確認してください)	休 診	休 み	通常どおり	休 み	通常どおり
30日(木)		休 診	休 み	休 み	休 み	通常どおり
31日(金)	津島屋電機店 ☎62-2404	休 診	休 み	休 み	休 み	営業時間 10:00~16:00
1月1日(土)	パイプライン ☎62-2461	休 診	休 み	休 み	休 み	通常どおり
2日(日)	清水設備 ☎67-2211	休 診	休 み	休 み	休 み	通常どおり
3日(月)	小関住宅設備 ☎62-5347	休 診	休 み	休 み	休 み	通常どおり
問 合 先	地域整備課	町立病院	町民課	小国リレーセンター ☎63-2251	総合センター 町民体育館	ゆ〜ゆ ☎62-4248

■町営住宅  
▼幸町団地 2K 2戸  
▼小坂町団地 3DK 1戸  
▼あけぼの団地 2DK 1戸  
▽対象 同居する親族があり、住宅に困っているかたで、前年度所得額が月額二十万円以下のかた

■勤労者住宅  
▼小坂町1号棟 2K 2戸  
(家賃三万三千元)

## 募 集

### 町営住宅等の入居者募集

■募集人員 乗客係若干名  
出札係若干名  
■対象者 意欲のあるかたであれば、年齢、性別は問いません。  
■雇用期間 横根スキー場が開設する期間  
■勤務時間

■募集期間 12月2日(木)~9日(木)  
■入居時期 1月上旬  
■敷金 家賃の3ヵ月分  
■問合先 地域整備課へ

▽対象 小国町で働いているかた

## 除雪機械の貸与について

除雪が困難な歩道や生活道路などを対象に、町のハンドガイド式小型除雪機械(一般的に住民のかたが使われているロータリー除雪機械35馬力)をお貸しします。

### ■対象道路

- ・町道その他町が管理する道路で、道幅の狭い1車線の道路または歩道
- ・個人または法人が管理し、不特定の一般交通の用に供されている道路など

### ■対象者

- ・町で居住する2世帯以上で構成する任意団体
- ・町長が特に認める個人または法人

※除雪を業とするものには貸与できません。

■募集期間 12月1日(水)~17日(金)

■貸出期間 12月下旬~3月31日

■申込方法 地域整備課に用意してある申請書に必要事項を記入し、期限内に提出してください。

■問合先 地域整備課へ

## 相談

### 年金相談

- 日程 12月17日(金)
- 受付 10:30~14:30
- 場所 役場町民相談室
- 内容 年金に関すること
- 問合せ先 町民課へ

## 総合センターから

### \*\*\*新刊図書\*\*\*

- ◆一葉の恋 田辺 聖子
  - ◆十三の冥府 内田 康夫
  - ◆もうひとつの冬のソナタ キム・ウニ
  - ◆女王の百年密室 森 博嗣
  - ◆死の壁 養老 孟司
  - ◆雑学大全 東京雑学研究会
  - ◆ミッドナイト—真夜中の妖精— ジャクリーン・ウィルソン
  - ◆ダレン・シャンX1 闇の帝王 ダレン・シャン
  - ◆Heigh, and dry (はつ恋) よしもと ばなな
  - ◆FLY 新野 剛志
- ※ほか多数入荷しました。

## おぐに鍋まつり出展者募集

- 日時 1月23日(日)  
午後12時開場
- 会場 道の駅  
「白く森おぐに」
- 出店募集基準  
▼食材は、おぐにの農産物

- 午前8時から午後4時30分までと、午後4時30分から午後9時までの二交代制
- 申込方法 市販の履歴書に希望職種を明記し、必要事項を記入して郵送してください。
- 申込締切 12月13日(月)
- 申込・問合せ先 〒999-1361  
小国町大字栄町30  
おぐに白く森株式会社(☎62-4518)へ

## 放送大学学生募集

放送大学は、テレビやラジオを利用して授業を行う通信

- や山菜などを使ってください。
- ▼鍋やガス、その他の資材は、出店者のかたが準備してください。
- ※割り箸、容器は商工会で準備します。
- ▼出店者同士の料理レシピは、公開できるようにしてください。
- 申込期限 12月20日(月)
- 申込方法 電話、または商工会に用意してある所定の用紙に、必要事項を記入し申し込んでください。
- 申込・問合せ先 小国町商工会(☎62-4146)へ

## 催し

- 制の大学です。
- 募集学生
- ▼全科履修生 (大学卒業を目指す学生、編入学可、18歳以上)
- ▼選科履修生 (1年間在学する学生、15歳以上)
- ▼科目履修生 (6カ月間在学する学生、15歳以上)
- 申込期限 2月28日(月)
- 募集説明会日時 1月9日(日) 午後2時
- 会場 米沢市すこやかセンター
- 問合せ先 放送大学山形学習センター(☎023-646-8836)へ

## 消防出初式

- 日時 1月9日(日)  
午前9時30分~11時20分
- 場所 ふれあいの家、アスモ周辺
- 内容 安全祈願祭、防火パレード、一斉放水
- その他 当日の午前中は、中央通りで交通規制が行われます。アスモ駐車場では、一斉放水が行われる予定ですので、周辺のかたは洗濯物などに注意してください。
- 問合せ先 消防署小国分署(☎62-2154)へ

## 福田直樹ピアノコンサート

- 日時 12月10日(金)  
18時30分~20時
- 場所 総合センター集会所
- 対象者 どなたでも参加できます。
- 入場料 無料
- 問合せ先 教育委員会事務局へ

## つる細工講習会

- 日時 1月19日(水)  
10時~12時
- 場所 飯豊梅花皮荘
- 対象者 どなたでも参加できます。

- 募集人員 50人
- 内容 アケビのつるなどを使用した作品作りを指導します。
- 申込期限 12月28日(火)
- 参加費 町民のかた 一万八千円  
町外のかた 二万円  
(宿泊・食事代込)
- ※日帰り希望者などは、別に料金を定めています。
- 交通手段 役場前と小国駅から、梅花皮荘まで送迎バスを運行します。
- 申込・問合せ先 小国町観光協会事務局へ(☎62-111)へ

## ご案内

### 不動産競売

- 物件 米沢市ほかの市町村の宅地など約40件
- 物件閲覧期間 12月14日(火)まで
- 入札期間 12月6日(月)~14日(火) 午後5時まで
- 物件閲覧・入札場所 山形地方裁判所米沢支部
- 開札日時 12月21日(火) 午前10時
- 問合せ先 山形地方裁判所米

沢支部 (☎0238-22-12165) へ

**住宅ローン利子補給制度**

山形県では、耐久性の高い住宅と県産木材を利用する住宅を建設(購入)されるかたの住宅ローンに、県内の金融機関や住宅金融公庫の協力を得て、利子補給しています。

■融資限度額 二千五百万円  
■利子補給率

○・五% (耐久性の高い住宅)、一・〇% (耐久性が高く、県産木材を使用した住宅)  
■利子補給期間 3年間または5年間

■対象住宅ローン 3年固定金利、5年固定金利、融資期間35年以内

■申込期間 2月1日(火)

～10日(木)

■その他 耐久性の高い住宅の申込者が、予定戸数(百戸)を越えた場合は、抽選になります。耐久性が高く県産木材を利用した住宅(予定戸数百戸)は、3月31日まで申し込み順に受け付けます。

■問合せ 山形県土木建築住宅課 (☎023-630-2640) へ

**消費税が変わりました**

**個人事業者**

・平成17年分から(法人は平成16年4月1日以後開始する課税期間から)変更になります。  
・事業者免税点の上限が、三千万円から一千万円に引き下げられました。  
・簡易課税制度の適用上限が、二億円から五千万円に引き下げられました。

**消費税の課税事業者となる個人事業者や法人**

・消費税課税事業者届出書の提出が必要です。  
・消費税の申告および納付が必要です。  
・消費税法に基づく帳簿の記載や、請求書などの保存が必要です。

■問合せ 長井税務署 (☎84-1810) へ

**パソコンボランティア派遣制度**

山形県身体障害者福祉協会では、在宅の身体障害者のかたのために、パソコンボランティアを派遣して、パソコン利用のサポートを行っています。

**求人情報**

左の表は、11月18日現在の新規求人の内容です。無効になっている場合もありますのでご了承ください。このほかの求人情報は、ハローワーク長井(☎84-8609)へ。

事業所名	求人数	職種	年齢	就業時間
山和建設(株)	4人	土木施工管理技士、土木作業員	18~55	8:00~17:00
安部工業(株)	1人	土木建築作業員	25~45	8:00~17:00
大河内産業(有)	5人	ダンプ運転手、事務員	不問	8:00~17:00
遠藤建設(株)	2人	土木技術員	25~45	8:00~17:00
(株)横川建設	6人	土木施工管理技士、重機オペレーター、分別事務員、営業	18~50	8:00~17:00
株式会社プロトラツ山形営業所	2人	マシンオペレーター	20~50	8:00~17:40
(株)アライン山形支店	3人	オペレーター	不問	8:30~16:40ほか
(株)ダイテック小国事業所	5人	機械オペレーター	18~45	8:30~16:40ほか
(有)村上警備保障	10人	交通誘導	18~65	8:00~17:00
ハイコー(株)	2人	電気工事	18~40	8:00~17:00
(株)ジェイエイサービスおきたま	1人	給油業務員	20~40	8:00~16:45ほか
(株)トーコー庄内営業所	8人	シリコンウェハー製造	不問	8:30~16:40ほか
(株)ネオテクノ山形営業所	4人	電子回路評価、生産管理	不問	9:00~17:45
(株)アプロ仙台営業所	3人	機械設計	21~45	9:00~17:45
(株)インタープロジェクト仙台営業所	1人	機械設計	22~40	9:00~17:45
アペプランニング	2人	サービススタッフ	不問	8:00~17:00
日本総合サービス(株)北陸事務所	1人	運転手	不問	8:15~17:15
ヤマト運輸(株)小国営業所	2人	セールスドライバー	20~40	8:00~17:00
(有)メディアサービス	1人	事務、営業	18~25	8:00~18:00(週の4時間)
日本生命保険相互会社川西営業所	10人	保険営業	20~50	9:00~17:15
朝日生命保険相互会社長井営業所	5人	保険営業	25~55	9:10~16:50
第一生命保険相互会社坂町支部	5人	保険営業	25~50	9:00~17:00
(有)コンズカンパニー	2人	パチンコホールスタッフ	18~40	8:00~17:30ほか
(有)クリエイイト	1人	店員	18~40	10:00~20:00
(有)蔵王ストア	2人	店員	18~50	8:45~18:00
㈱新設・河原角農畜産物加工施設	2人	農産物加工	18~30	8:00~17:00
(株)小国製麺	2人	麺製造	18~45	8:00~17:00
(株)肉の白萩屋	2人	精肉加工員、店員	20~40	11:00~20:00ほか
(有)白い森よこね物産品直売所	6人	調理、販売	18~45	11:00~14:00ほか
(株)キュアドリーム	4人	介護員	23~65	9:00~18:00ほか
カインドネス(有)おぐに調剤薬局	1人	薬剤師	不問	9:00~18:30
(有)白い森調剤薬局	1人	薬剤師	不問	9:00~16:00ほか

**個別労働関係紛争のあっせん制度**

～個々の労働者と事業主との間のトラブルを調整します～

解雇や賃金などの問題で悩んでいませんか。

山形県地方労働委員会は、ひとりひとりの労働者と事業主との間のトラブルを解決するお手伝いをします。無料ですので、気軽に利用してください。

■問合せ 山形県地方労働委員会事務局 (☎023-630-2793) へ

**技術講演会**

日時 12月8日(木) 午前10時30分～12時

場所 産業技術短期大学校

内容 講演会  
演題「決断と行動―レンズに挑む―」

講師 株式会社マーク代表取締役 中島良雄氏

参加費 無料  
問合せ 山形県立産業技術短期大学校 (☎023-630-6431) へ

※手話奉仕員、要約筆記奉仕員の派遣も行っています。  
**■問合先** 山形県身体障害者福祉協会 (☎023-686-3690) へ

## 子育て支援センターから

### ▽『あそびの広場』

**■日程** 12月21日(火)子育て講座(親子で体操)、1月11日(火)

**■時間** 10時～11時30分

### ▽『なかよし広場』

**■日程と場所** 12月16日(木)、1月6日(木) 総合センター交流室

**■時間** 10時～11時30分

### ▽『子ども愛ランド』

**■日時** 1月22日(土)

**■場所** 健康管理センター  
**■内容** 親子で「お茶会」、大型カルタ取り大会

※子育て支援センターは、12月28日(火)から1月4日(火)まで年末年始休みとなります。  
 ※詳しいことは、子育て支援センター(☎62-23330)へ

## 保健カレンダー

月日	乳幼児健診	受付時間	対象	場所
1/14	3歳児健康診査	12:30～13:00	13年5～7月生まれ	健康管理センター ※持ち物 母子健康手帳、問診票 (3カ月児、1歳児健康診査は除く)
1/19	ツベルクリン接種	13:00～13:30	16年7～9月生まれ 13年1月22日～16年6月生まれで未接種のかた	
1/21	ツベルクリン判定BCG接種			
1/28	3カ月児健康診査	13:00～13:15	16年10月生まれ	
	1歳児健康診査		16年1月生まれ	

■問合先 健康福祉課へ

## 1月10日は「110番の日」

—緊急時 あわてず あせらず 110番—

- すばやい通報が犯人検挙につながります  
 事件や事故を見たり聞いたりした場合は、すぐに110番をしてください。
- ◇「何があったのか」
  - ◇「いつ、どこで起きたのか」
  - ◇「事件や事故の内容」
  - ◇「通報者の氏名、住所、電話番号」など係員の質問に落ち着いて答えてください。



### ■110番は緊急電話です

急を要しない相談や照会などについては、最寄りの警察署または警察本部の総合相談電話を利用してください。

- ◇小国警察署 ☎62-0110
- ◇相談ダイヤル ☎023-642-9110
- ☎#9110 (プッシュ回線の場合)



## 年末年始 町内医療機関の 休診日

年末年始、町内の医療機関は、次のとおり休診となります。

- ◆今医院 12月30日(木)午後～1月5日(火)
- ◆電興診療所 12月31日(金)～1月3日(月)

## 油の流出事故に注意してください

ちょっとした不注意から灯油などが川に流れ込み、河川を汚す事故が毎年発生しています。特に冬期間は、暖房器具などの使用が多くなりますので、取り扱いには十分注意しましょう。

- ホームタンクから灯油を小分けするときなど、絶対にその場を離れないようにしてください。
- タンクや配管は傷んでいないか、灯油の減りが早くないかなど、定期的に点検してください。

油の流出事故が起きた場合、または発見した場合は、早期に通報をお願いします。

■問合先 町民課へ

平成17年度

# 保育園などの 入園申込を受け付けます



## 入園申し込みの受付

- 受付期間 1月4日(火)～7日(金)
- 受付時間 午前8時30分～午後5時
- 受付場所 健康管理センター
- 対象児 おぐに保育園、白百合保育園、すみれ保育園、おきにわ保育園は、家庭で保育することができない乳幼児



- ▼叶水保育園、あさひ保育園、白沼保育園は、家庭で保育することができない、おむね2歳以上の幼児
- ▼中央児童室は、放課後に家庭で養育することができない小学1年生から3年生までの児童
- 申込方法 健康管理センターに用意している申込用紙に必要事項を記入のうえ、期間内に提出してください。
- その他

- ▼定員を超えた場合は、希望する施設に入園できない場合があります。
- ▼入園期間は、小学校に入学するまでの範囲内で希望することができます。
- ▼おぐに、白百合、すみれ、おきにわ保育園の申し込みには、源泉徴収票などの添付書類も必要となりますので、早めに準備してください。
- ▼現在入園されているかたで、保育園を変更される場合は、申込手続きを行ってください。

## 保育所一覧の閲覧

保育園の情報として、健康管理センターに「保育所一覧」を備えています。施設の状態、保育内容の詳細、町の保育事情などが記載されていますので、資料として活用してください。

- 閲覧期間 12月15日(木)～  
(ただし閉庁日は除きます)
- 閲覧時間 午前8時30分から午後5時まで
- 閲覧場所 健康管理センター
- 問合先 健康福祉課へ

## 定員と開園時間

施設名	定員(人)	平日の開園時間	土曜日の開園時間	休園日など
おぐに保育園	90	7:30～18:00	7:30～12:30	第2・4 土曜日 希望保 育の日
白百合保育園	80	7:20～18:40	7:20～13:00	
すみれ保育園	90	7:15～18:45	7:15～13:00	
おきにわ保育園	40	7:30～18:00	7:30～13:00	第2・4 土曜日 休園日
叶水保育園	30	8:30～16:00	8:30～12:00	
あさひ保育園	40			
白沼保育園	30	8:30～17:00	8:30～17:00	
中央児童室	40			

## 一老人保健からのお知らせ

一定の障害があり、町長の認定を受けたかたは、65歳から老人保健で医療を受けることができます。次に該当するかたは申請してください。

- 身体障害者手帳を持っているかたで
  - ・障害の程度が1級から3級のかた
  - ・障害の程度が4級のかたで、音声または言語機能に著しい障害を有するかた
  - ・障害の等級が4級のうち、両下肢のすべての指を欠くかた、1下肢を下腿の2分の1以上欠くかた、1下肢の機能の著しい障害があるかた
- 障害年金を受給しているかたで
  - ・障害の等級が1級または2級のかた
- 療育手帳を持っているかたで
  - ・障害の等級がAのかた
- 精神保健福祉手帳を持っているかたで
  - ・障害の等級が1級または2級のかた



■申請・問合先 町民課へ

## 年金手帳を大切にしましょう

年金手帳は、初めて国民年金や厚生年金保険に加入したときに交付されます。

平成9年1月から、すべての制度に共通して使用できる「基礎年金番号」を導入し、年金の番号を統一しました。手帳もオレンジ色から青に変わりましたが、オレンジ色の手帳をお持ちのかたもそのまま使えますので、すでに送付されている「基礎年金番号通知書」を貼付して、大切に保管してください。

■問合先 町民課へ

## 横根スキー場 第2リフト運転休止

横根スキー場第2ペアリフトにつきまして、諸事情により今年度の運転を休止することといたしました。よろしくご理解賜りますようお願いいたします。  
産業振興課

## 地球温暖化防止月間

—12月1日～31日—

地球温暖化をもたらす二酸化炭素（CO<sub>2</sub>）は、家庭や事業所などでエネルギーを消費することによって生じています。特にこの時期は、暖房器具の使用や自動車の交通量の増加などで、CO<sub>2</sub>の排出も多くなります。

日ごろの生活を見直し、エネルギーを効率的に使いましょう。

## 土地開発公社からのお知らせ

### ■あけぼの団地「新町誕生50周年記念特別分譲」について

分譲地の残りは、あと1区画です。平成17年3月31日までの期間限定価格（1㎡当たり10,000円）です。

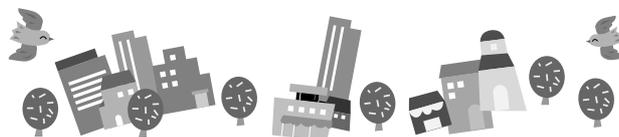
### ■分譲条件緩和について（12月1日より）

▽商業用地について、一般住宅の建築も可能とします。

▽軽工業用地について、事業用施設の建築も可能とします。

※その他の条件および価格はこれまでと同じです。

■問合せ先 小国町土地開発公社（役場総務企画課内 ☎62-2111）へ



### 国民健康保険からのお知らせ

## 高額療養費の支給（70歳以上のかたの場合）

70歳以上のかた（老人保健で医療を受けるかたは除く）が、同じ月内に、病院などで限度額を超えて一部負担金を支払ったときは、役場町民課へ申請することにより、限度額を超えた分が支給されます。

		自己負担限度額	
		外来 (個人ごと)	外来+入院(世帯ごと)
一定以上所得者		40,200円	72,300円 + {(総医療費 - 361,500円) × 1%}
一般		12,000円	40,200円
低所得者	住民税非課税世帯	8,000円	24,600円
	住民税非課税世帯で世帯所得が一定基準以下の世帯		15,000円

※病院、診療所、歯科の区別なく合算します。

※一定以上所得者とは、課税所得（各種控除後）が、年124万円以上のかたと、その世帯に属するかたです。

※一定以上所得者が、12カ月間に4回以上世帯の限度額を超えて支給を受ける場合は、4回目から世帯の限度額が40,200円に引き下げられます。

■申請に必要なもの 保険証、高齢受給者証、医療機関の領収書、口座番号のわかるもの（郵便局を除く）

■申請・問合せ先 町民課へ

## 裁判員制度

### ◆裁判員はどうやって選ばれるのか

20歳以上の国民のみなさんの中から、抽選で候補者を選びます。実際に裁判員になるのは、この候補者の中から、事件ごとに選任のための手続きによって選ばれた人たちです。

### ◆裁判員は何をするのか

裁判官3人と裁判員6人が一組となり、法廷で検察官の主張や被告人、弁護人の主張、証拠の内容を見聞きしたうえで、被告人が有罪かどうか、また有罪であるとしたら、どのような刑が適当かを議論して決めます。

### ◆裁判員になることを辞退できないのか

基本的に辞退はできないことになっています。ただし、学生や70歳以上のかたは辞退できます。病気や介護などの事情で裁判所に来ることが難しいと認められたかたも、辞退することができます。

※詳しいことは、裁判所ホームページ（<http://www.courts.go.jp/>）でもお知らせしています。

■問合せ先 山形地方裁判所

（☎023-623-9511）へ

白い森の米店さん

今月は、小国米穀商業協同組合(栄町)の業務部長高橋義彦さんにお話をお聞きしました。



品質を一定に保つ低温倉庫の様子

「当店は、米の集荷及び販売を主体として営業をはじめ、今年で五十五年目を迎えます。

当店では、米のほか、肥料や農薬、野菜の苗など農業用資材全般を扱っております。中でも、地元産の『白い森の国 おぐに米』は、食味も大変良く、多くのお客様に好評をいただいております。

最近では、町内産の古代米(黒米)の販売も始めました。栄養価も豊富な古代米は、白米と一緒に炊くと、もちのような食感になります。ぜひ、お試しください。

また、町内はもとより全国各地の消費者へ小国の米をお届けするため、ホームページで米の販売も始めました。これからの季節は、店頭で定期的に杵つきもちの販売も行つてまいります。

毎月八、十八、二十八日を特売日とし、米の販売に限り、カードポイントを二〜五倍進呈しております。これからも安全・安心な地元産の米を消費者へ提供していきたいと考えております。皆さまのご来店を心よりお待ちしております。」

(☎62-2021)  
maiibeishou@cream.plala.or.jp

編集後記

ガムランの一行が小玉川地区を訪れた前日。そのかたがたが、小玉川地区に民泊すると聞き、その夜、あるお宅にうかがいました。地元の食材をふんだんに使った料理に、マタギや地区の歴史についての会話が弾みました。訪れたかたは語っていました。「人がいいし、訪れるたびに地区のことが好きになっていく」と。

ガムランが結んだ交流は、着実に実を結び、取材するこちらの心までも温かくなりました。微笑ましい光景に出会えた夜でした。(井上)

戸籍のまど

誕生おめでとございます。

岩井 沢 小 川 あかね (比呂志 さつき)  
小国 町 小 関 翔 (光 一 美 幸)  
小国 町 井 上 美 緒 (伊勢男 美 佐)

結婚おめでとございます。

(小国小坂町 今 千 尋  
岩井 沢 穴 沢 智 美  
(杉 沢 佐 藤 勝 則  
川 西 町 平 和 歌子  
(古 田 木 村 勝 也  
舟 渡 伊 藤 麻 紀  
(舟 渡 塚 原 望 子  
東 原 佐 藤 慶 子

おくやみ申し上げます。

叶 水 井 上 良 子 (71)  
片 貝 前 田 長 二 (68)  
小国小坂町 星 野 し づ (91)  
小 玉 川 舟 山 キ エ (87)  
小 幸 町 加 藤 正 子 (69)  
沼 沢 齋 藤 ナ ホ 子 (65)  
今 市 小 池 あ や 子 (67)  
種 沢 伊 藤 イ ノ (103)  
あ け ぼ の 西 藤 澤 千 代 子 (92)  
古 田 木 村 馨 (70)

人口のこまごま

人 口 男 … 4,902人 (-2)  
女 … 5,153人 (-7)  
計 … 10,055人 (-9)  
世帯数 3,305世帯 (-1)  
平成16年10月31日